

## 令和5年度第10回神戸市教育委員会会議の結果

※政策形成過程を公表する趣旨から、非公開とした会議項目のうち、会議後に方針等が公表されたものは、議論の過程の一部についても記載しています。

### 協議事項 26 2024年度教育事務職員採用試験について

教育事務職員の採用予定数等について協議した。

教育事務職員は、学校園や事務局において重要な役割を担っているため、教育行政のスペシャリストとなり得る人材を確保・育成していく必要がある等の意見があった。

### 協議事項 27 2024年度特別支援学校リハビリテーション専門員（実習助手）採用選考について

特別支援学校リハビリテーション専門員（実習助手）の採用予定数等について協議した。

特別支援学校のリハビリテーション専門員の配置については、昨今の特別支援を要する児童生徒数の増加に加え、障害の重度・重複化及び多様化への対応が求められていることから、専門性の高い人材を確保することに加え、医療機関との連携をより一層強めるなど、子供たちにとって必要なサポートが受けられるよう、引き続き体制を強化していく必要がある等の意見があった。

### 協議事項 29 英語教育の推進に関する取組方針について

グローバル社会で活躍できる子供たちを育てるための、英語教育の推進に関する取組方針について協議した。

実践的なコミュニケーション能力が身につくよう外国語指導助手（ALT）の積極的な活用等によって英語に触れる場を増やすことで、児童生徒だけでなく教員自身も英語力を伸ばす機会となることや言語能力自体を高めていく必要がある等の意見があった。

### 協議事項 30 学校園における熱中症対策について

学校園における2学期からの学校生活での熱中症対策について、1学期の状況を踏まえて協議した。

対策を講じていても体育や部活動の後に熱中症になる子供がいたため、より慎重に適切な熱中症対策を行っていく必要がある等の意見があった。